

報道発表資料
平成29年11月11日
長崎地方気象台

平成29年11月10日に大村市田下町で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

11月10日20時頃、大村市田下町(たじもまち)で突風が発生し、住家やビニールハウスなどに被害がありました。

このため11月11日、長崎地方気象台は職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定には至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約35m/sと推定され、日本版改良藤田スケールJEF0に該当する。

(根拠)

- ・住家の屋根瓦のめくれ。
- ・ビニールハウスの鋼管の倒壊。

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先
長崎地方気象台
電話：095-811-4861